

先週後半より下痢や嘔吐の症状のお子さんが増えてきています
 流行しやすい時期ですので、手洗い・うがい、早寝など日頃の感染予防を強化しましょう。
 症状の早期発見に努め、感染拡大しないようにご協力お願いします。

2022.1.18 (火)

感染性胃腸炎（お腹の風邪）

主な症状	潜伏期間	感染経路	登園のめやす
・嘔吐や下痢 ・発熱 ・脱水の合併など	1～3日	飛沫 接触 経口	嘔吐・下痢の症状が治まり、 量・形状ともに通常の食事が摂れること

クラス名	ちっち	ぐんぐん	にこにこ	わいわい	らんらん	すいすい
人数	0	0	0	1（疑い）	1（疑い）	1

- ★ ワクチンはありません。一般的な予防（手洗い・うがい・おもちゃ消毒等）をします
- ★ 発症した場合には、有効な治療法はなく、症状に合わせた対症療法になります。
「登園のめやす」の状態になるまで、ご自宅でしっかり療養するようにお願いします。

- ★ 症状があったら、受診の際に「園に感染性胃腸炎のお友だちがいたこと」をお伝えください
- ★ 上記の診断をされたら、園にお知らせください。
再登園時には「登園許可書」もしくは「登園届」が必要です